



## 創作の秋

9月の上旬に岐阜から陶芸の先生をお招きして陶芸教室を行いました。子ども達はそれぞれ粘土を使って作品を作りました。形になった作品は好きなキャラクターや動物、怪獣、器などで、一つひとつの作品にその子らしさが表現されていました。

また、粘土の怪獣で物語を夢中に話す子、黙々と粘土をこねる子、ろくろを真剣に回す子など、様々な作り方があって個性的だなどを感じました。皆満足して作ることが出来ました。出来上がった作品は先生が素焼きを行い、また後日に色を塗っていただくので、完成するのが本当に楽しみです。

その他に、ふれあいまつりで行うボルダリングの壁に色を塗ったり、絵を描いたりしています。作品作りを楽しんでもらえるためにも、一緒に楽しみながら作品作りを行いたいと思います。



陶芸教室で作品を作る様子



ボルダリングの壁に色を塗ったり、絵を描いたり



## デイサービス通信



## 地域密着型運営推進会議

この4月より小規模の通所事業所が市の事業として「地域密着型通所介護事業所」となり、半年ごとに年2回の運営推進会議を開催するよう義務づけられました。当事業所も第1回の会議を9月29日に行いました。

利用者代表とその家族、地域住民の方、包括支援センターの職員、知見者の5名とまごころ代表、管理者、生活相談員が集いました。

はじめての会議なので、開所して4年のデイサービスの経過報告や現状等の説明をいたしました。利用人数の伸び悩みで、現状は赤字が続いています。「もっと近隣への宣伝をしたら」との助言をいただきました。

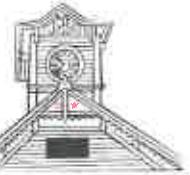
参加した利用者のKさんは、「麻痺していた手も足湯と一緒に手浴してもらい動くようになった」ことを紹介してくださいました。

これからも、多くの方々にご意見をいただきながら、より良いデイサービスに繋げられたらと思います。



2階の相談室にて会議の様子

## ハッピーブル



## 北海道旅行

ちょうど一年前、九州に住んでいた両親の北海道旅行へ同行することになりました。あまり帰省せず申し訳ないと思っていた矢先に、叔母より電話があり、80歳に近い両親が北海道旅行を思い立ち、叔母が行けなくなったことで代わりに同行して欲しいとのことでした。

叔母が申すには、父の癌の術後の経過も良く、体力の低下はあるが今も山仕事をしている父の長距離の旅行は今後も見込めないだろうし、母の北海道へ連れて行ってあげたいとの思いと、従兄の北海道在住も重なり急きよ計画となりました。

飛行機嫌いの父が行く気満々に、サブライズ同行者が私と聞いて、細い眼がいつそうなくなるほど嬉しそうだったようです。

そして、九州の両親と私の札幌現地集合、現地解散の旅行が始まりました。「秋の北海道を満喫しよう！」のテーマで、ニセコ、札幌、大雪山、富良野、十勝、釧路、網走、知床、阿寒を巡る徒然なる旅！！（手作りパンフレットから引用）。

車窓からの眺めは広大な畑が続き、農器具も大型で北海道を感じました。観光地通りでなく、滝や山といった自然通り。前半は雨続きで危うい滝の側まで冒険し、後半は晴天に恵まれ雄大な景色を見て、まるで自然のゴルフ場だなと思った程でした。

母は不自由な足でゆっくりしっかりと歩き豊かな自然を楽しんでいました。エゾシカ、キタキツネと観光客に慣れている為か、本当に身近に見ることができました。エゾリスは一回。運良くヒグマは船上から見られた後、偶然にも山中で道脇から車の前を横切って危うくぶつかりそうになったことは一生の思い出です。

最後に、両親との思い出作りの機会を頂きましたことを感謝致します。

協力会員 正野美香

## ヘルパーだより

No. 52

Aさん(6歳)は、アスペルガー症候群の女の子です。4月から、体幹機能訓練のため、名古屋の体操教室に通っています。

まごころは、9月からご家族に代わり移動支援で同行させて頂いています。アスペルガー症候群の特徴は、

1. 好きなことには熱中するが、興味のないものには集中できない。
2. 難しい言葉を使ったり、話し相手を無視した一方的な話し方をする。
3. 自分の気持ちをうまく表現できない。
4. 待つことができず、突然動きまわることがある。
5. 聴覚、視覚、触覚など、極端に過敏・鈍感が見られる。

といわれています。

先日、予定より早く帰宅すると、ご家族がご自宅にみえず、家に入れないということがありました。Aさんはパニックになり、泣いたり叫んだりされ、とても不安そうでした。このように、突然の出来事や思っていたことと違ったということに上手く対応できないのもこの障害の特徴です。

Aさんを不安にさせないために、ご家族は毎日のスケジュール表を作られ、安心して生活できるよう工夫されています。ヘルパーもAさんのペースに合わせられるよう、様々な工夫をしてケアに入るようになっています。

## ご家族からのことば・・・

他に言語訓練や作業療法にも通っており、その付き添い等で本人の弟にさみしい想いをさせていているので、移動支援を利用させていただきありがとうございます。本人は博識があり、すぐれた記憶力や卓越したところも沢山持っているので、移動支援では一般常識や経験を積み重ねてしっかりとした行動がとれるようになって欲しいと思っています。